

社会人対象講座 キャリアアッププログラム

Basic subject Career Up Program

広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第110号(2014.02.20 発行)

なお、本メールが不要な方は career-up@hue.ac.jp までご連絡ください。

【目次】

- ・巻頭言……………広島経済大学 経済学部
経済学科 准教授 重本 洋一
- ・学内見聞録
- ・2014 年度のキャリアアップ・プログラム(CP)とカルチャー講座(CS)の HP を更新
- ・2014 年度 1 学期 CP/CS シラバスのご紹介
 - 火曜日開講 『企業財務と証券投資の基礎』…ベーシック科目
 - 水曜日開講 『心理学の新しい潮流』…カルチャー講座
- ・読者からのエッセー……………4200m 上空から(第 4 話)
恩師と慕う(Ⅱ) Packer Taka
- ・CP/CS に関する、ご質問やお問い合わせ

■巻頭言

広島経済大学 経済学部

経済学科 准教授

重本 洋一

3 学期 CP 講師『企業財務と証券投資の基礎』

カフェめぐりとスイーツ談義

いくつかある私の趣味として、もっとも長続きしているのが「カフェめぐり」です。もう、20 数年は続いているでしょうか。文字通りいろんなカフェを梯子して回るのです。

カフェという言葉は、喫茶店、コーヒーショップ、お酒が出てくるような昔でいうカフェバーのような店、お菓子屋さんやパン屋さんの店頭にあるイートインスペースなどいろいろと定義できそうですが、私が好きなのは、コーヒーショップチェーン店です。広島市内のチェーン店の店舗はほとんど行っています。おそらく、スタバやドトール、タリーズなどの大手はすべての店舗を制覇しているのではないかと思います。

休日には一日で 3、4 軒は平気でめぐることがあります。「いったい何が楽しいのか？」と聞かれそうですが、理由は

色々あります。まずは、コーヒーが大好きなこと。その店独自のいろんなコーヒーが味わえます。香りや酸味、風味、濃さの加減などを、時間をかけ、他店と比較しながら、「あーでもない、こうでもない」と理屈をつけながら飲むのが、最大の楽しみです(店側からすると、かなりやっかいな客かもしれませんが、もちろん口に出して言うわけではありません)。最近はやってないのですが、少し前まではブログで「コーヒーランキング」なども書いていました。それから、カフェ独特のゆったりとしつつ、適度に人のざわめきがある雰囲気にも身を置くことも、カフェのいいところです。時には本や論文を持っていき、リラックスしながら研究をし、時には何も考えず、ボ～っとする。最高の時間の過ごし方だと思っています(何故か研究室や自宅のデスクよりも集中力が増すのですが、これはわかっていただける方も多いと思います)。また、スイーツ、甘いものに目がないことも、カフェめぐりの原動力です。とにかく、私は和菓子、洋菓子を問わず極めつけの甘党です。カフェの店頭にあるケーキが陳列されたガラスケースを見るだけで、心がときめきます(我ながら、かなり気持ち悪いです)。

学生から就職活動や卒業論文の相談を受けることが多いのですが、休日に相談に乗る場合は、よく近くのカフェに行ったりします。私のゼミの学生などは、「どこそこのカフェで履歴書をチェックしてください」というように、最初からお店を指定してくることも多いのです。学生から言わせると、大学内で待ち合わせをするより、「先生の反応がいい」らしいのです。まあそうですね(笑)。

話は変わるのですが、先日もある日曜日にゼミの学生の就活の相談を受けるため、大学近くのカフェに行ったのですが、相談が一段落した後、こんな話題になりました。ほとんど「どうでもいい」話なのですが、私自身はなぜか記憶に残る楽しい会話だったので、以下に再現しておきます。

私「何やら「スイーツ系男子」という言葉が世間に出回ってもう何年かたったのう。スイーツが好きな若い男子を表現する言葉らしいが、それはどういう感じで使われとるんや？」

学生「それは「オシャレ」で「かわいい」というニュアンスとともに「男子なのに珍しい」という意味も含んでいるんじゃないですかね。」

私「その言葉、反感を覚えるんよの、僕は！」

学生「なんでですか？」

私「そりゃあ、こちとらスイーツ歴数十年、というか「スイーツ」なんて言葉が全然なくて、全部「甘いもの」とか「菓子」でひとくくりにしてた時代からキャリアを積み上げてきたベテランなんじゃ！「スイーツ系男子」なんてチャライ言葉を使わずに、「甘党」でええんじゃないんか！？」

学生「(笑いながら)先生、甘党なんて言葉、あんまり学生の間では使わないですよ！じゃあ、甘党ってどういう感じで使われているんですか？」

私「甘党はのう、主に甘いものが好きで、お酒が飲めない男の人を指す言葉よ！かの山本五十六も甘党で有名じゃったんで！連合艦隊司令長官として日本の命運を背負っていた時も、故郷長岡の郷土菓子に舌鼓を打ったらしいで・・・」

学生「へー、そうなんですか！じゃあ山本五十六も「スイーツ系男子」だったんですね！！てか、山本五十六って誰ですか？」

私「あ、アホか！！(笑)」

今後も趣味として、そして学生たちの様々な相談うけつつ、楽しい語らいの場としてカフェに行き、カフェめぐりを続けていきたいと思います。

■学内見聞録

本学の HP に掲載してある記事をご紹介します。生き活きた明るい学生の表情がうかがえます。

URL をクリックして、本学の学生たちの様子をご覧いただければと思います。

お仕事等の気分転換にご覧ください。

- 【2/5】2013 年度後期の短期交換留学プログラム STEP 修了式を挙行政致しました
<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/abroad/news/news/0000007446.html>
- 【2/14】図書館アルバイト(土曜日・夜間開館)募集
<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/library/news/news/0000007439.html>
- 【2/14】若旅促進プロジェクトがセミナー＆ワークショップ「外国人をおもてなしできる人・店の育成」を開催しました
<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000007458.html>

■2014 年度のキャリアアップ・プログラム(CP)とカルチャー講座(CS)の HP を更新しました。

ホームページには 2014 年度のチラシ、各学期の講義、受講者の声(抜粋)等がご覧いただけます。

お申込みの受け付けも HP からとなりますので宜しく願いいたします。

【CP ホームページ】 <http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/index.html>

【CS ホームページ】 <http://www.hue.ac.jp/lecture/culture/index.html>

■CP/CS 2014 年度 1 学期の講義シラバスのご紹介

次年度、1 学期のキャリアアップ・プログラムとカルチャー講座のシラバスをご紹介します。

- キャリアアップ・プログラム火曜日の『**企業財務と証券投資の基礎**』
- カルチャー講座水曜日『**心理学の新しい潮流**』

【火曜日】キャリアアップ・プログラム ベーシック科目 受講料 12000 円(6 回講義)

科目名	企業財務と証券投資の基礎	
担当者	重本洋一	
副題	企業の財務政策と株式市場の関係を基礎から知りたいあなたのために	
対象者	企業の資金調達、企業の配当政策、経営者の会計行動などの原理について基礎から学びたい方。また、企業の財務政策や経営者の会計行動が株式市場にどのような影響を与え、逆に株式市場が企業の財務政策や経営者の会計行動にどのような影響を与えているのか、について関心がある方。	
到達目標	1. 企業の資金調達、企業の配当政策、経営者の会計行動が「コーポレート・ファイナンス」においてどのように議論されているかを理解する。 2. 企業の財務政策や経営者の会計行動と株式市場の関係がどのようなものなのかについて理解し、それを自身で考えていける基本的な分析手法を身に着ける。	
概要	企業財務や証券投資を深く理解するには、学問と実務の不断の往復が必要であると考えています。実務家、投資家の方は実務の最前線の中で、方向性を見失うこともあろうかと思えます。そんな時、基本的な学問に立ち返って、その原理を見つめ直し、更なる実務への応用を行うことで、新しい方向性を見いだせるのではないのでしょうか。その手助けに本授業が役立つことを願っております。そこで授業では「コーポレート・ファイナンス」という学問分野において、企業の財務政策や経営者の会計行動がどのように論じられているかを基礎から解説することを中心とします。さらに、それらと株式市場の相互関係をケーススタディや過去の研究成果を紹介することによって明らかにしていきます。その上で、受講者のみなさん自身がこれらの点を実際に分析できるような基本的な手法を解説します。	
授業内容	第1回	資本市場の効率性～株式市場は効率的なのか？～
	第2回	企業の資本調達の原理～企業の資金調達のメカニズム～
	第3回	企業の配当政策の原理～企業の配当政策のメカニズム～
	第4回	経営者の会計行動～経営者の会計操作のメカニズム～
	第5回	企業の財務政策と株式市場の関係～ケーススタディ～
	第6回	経営者の会計行動と株式市場の関係～ケーススタディ～
授業の形式	座学	
授業の進め方	授業はレクチャー方式で行います。一部エクセルを使った演習を行います。Excelの操作は初歩的なレベルで構いません。ノートパソコンの持ち込みをお勧めしますが、都合上持ち込みが難しい方は無くて構いません。	
教材費などの追加負担	教材費の負担はありません	
受講者へのメッセージ	授業は楽しく、時折雑談を交えながらフランクな雰囲気で行っていきたくと思います。また、授業の内容は基礎的なものから始め、授業時間外での質問や相談も積極的に受け付けます。気軽にご参加ください。	
講師紹介 (自己紹介)	重本洋一（経済学部 経済学科 准教授） 広島生まれの広島育ち、こてこての広島人で、大のカープファンです。広島市内のカフェをめぐって珈琲を飲みスイーツを食べるのが趣味です。 広島経済大学大学院経済学研究科経済学専攻博士後期課程単位取得満期退学。 早稲田大学大学院ファイナンス研究科修了（MBA:ファイナンス修士（専門職））。 広島大学大学院社会科学系研究科社会経済システム専攻博士後期課程終了（広島大学:博士（経済学））。 研究領域は「コーポレート・ファイナンス」です。 近著『経営者の会計操作の動機と株式市場の反応』日本評論社2012年11月	

【水曜日】カルチャー講座 受講料 5000 円(6 回講義)

担当者名	神田 義浩	
科目名	心理学の新しい潮流	
副題	隣接諸科学と心理学の融合	
全体の授業内容	本講座では、心理学と様々な学問が融合して新たな展開を見せつつある、心についての学際的研究の概要を6回にわたり紹介していきたいと思います。まだ心理学の教科書にはあまり載っていない、あるいは学生時代の心理学の授業では学ばなかったような内容を取り上げていきたいと思います。	
授業内容	第1回 5/21	「赤ちゃんの心の世界」 ことばをしゃべらないからといって、赤ちゃんが何も考えていないわけではなく、むしろ大人を凌ぐ能力(可能性)を見せる場合もあります。そうした事例をいくつか紹介します。
	第2回 5/28	「トラウマ研究の進展と治療」 トラウマの痕跡についての脳科学的研究や、EMDRという新しいトラウマ治療法などについて紹介します。
	第3回 6/4	「動物の知性」 チンパンジーなどの大型類人猿の研究から明らかになってきた動物の知性の特徴について紹介します。
	第4回 6/11	「心の理論」 私たちはどのようにして、そして何歳ごろから他者の心のはたらきを理解したり、行動を予測したりできるようになるのでしょうか。心理学的研究や脳科学的研究などを紹介します。
	第5回 6/18	「行動経済学、ニューロマーケティング」 心理学と経済学が融合した行動経済学や、脳科学とマーケティングが融合したニューロマーケティングについて、その概要を紹介します。
	第6回 6/25	「進化心理学という考え方」 いわゆる「心の化石」はありませんが、進化という視点から私たちの利他的行動の意味についての実験経済学的研究や脳科学的研究を紹介します。
授業の進め方	映像資料を活用してわかりやすく進めようと思います。	
教材費などの追加負担	教材費の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	ちょっと変わった「心理学概論」という感じで、気楽にお聞きいただければと思います。	
講師紹介(自己紹介)	1958年広島県生まれ。広島大学大学院教育学研究科実験心理学専攻博士課程後期単位取得満期退学。文学修士。山口短期大学を経て、1997年より広島経済大学助教授、2003年教授。大学では「心理学入門」などの教養教育科目、「教育心理学」などの教職課程科目を担当。著書として、「心理学ナビゲータVer.2」(共著、2011)、「発達と教育の心理学」(共著、2011)など。	

第4話 恩師と慕う(Ⅱ)

それから M 先生は生活指導室に飛んで行き、生活指導の N 先生を呼んできた。興奮気味の N 先生は何を思ったのか、友人 K の手首を捕まえ『お前、大変なことをしたな！』と生活指導室へ連行しようとした。その K は『俺じゃない！俺じゃない！』と言いながら、N 先生に教室の出口まで引き連れられながら必死で訴えていた。教室の出口手前で冷静になった N 先生は『じゃあ、誰…や？』と。

何故 K が連行されそうになったか、俺はその光景に不思議さと面白さを感じながら静観していた。K が教室から連れ去られようとした時、『N 先生、K じゃありません、僕です。』と俺が言うと、N 先生は『ぐえっ！K じゃないのか？お前か？』と啞然としていた。

生活指導室へ連行されるとき、何故か俺は K のように N 先生に手首は持たれなかった。生活指導室に着くとその後の授業は受けられず、会議室で自習となった。頼りの担任の T 先生は出張で今日は帰らない。他の先生たちはこの一件で職員会議。その日は処分が決まらず、俺は部活動も出来ず放課後自宅へ帰った。

翌日俺は『追って沙汰あるまで謹慎』と勝手に思い、自宅ゆっくり寝ていると担任の T 先生から電話があり、『お前、何やってんだよ。このまま自宅にいたら退学になるかも知れんぞ！ そうなっても俺は知らんからな！ 今すぐ登校しろ！』と脅迫じみた言葉で納得いくような、いかないような気持で登校した。

登校すると、『自宅謹慎しているはずの Taka が学校に来ている。』と一部の教員が自宅謹慎させろと大騒ぎした。結局、T 先生が騒ぐ先生たちを粘り強い説得で、俺は会議室で自習となった。

休憩時間になると、代わる代わる先生が事故(?)の状況を俺に聞きにくる。何人かの先生は『真面目なお前(?)が先生を殴るとは…。』とか、『人間誰でも寝起きが悪いから仕方ない。』などと同情や弁護をしてくれる。これも T 先生の戦術だった。

結局、M 先生が 2 発目の拳骨を否定していたが、俺の頭に出来ているタンコブを何人かの先生が証拠として触りに来て、それを裏付ける目撃証人が出てきた。職員会議出席者 49 名全員が『最初に殴った M 先生が悪い。また殴られる M 先生に問題がある。』と言うことになり、俺は退学や停学どころか最初に俺を殴った M 先生が処分され、俺は無罪放免ということで一件落着となった。

この処分決定には担任の T 先生が事故の説明、俺の普段の生活態度、等を一人ひとりの教員に説得していたおかげだった。この一件で退学にでもなっていたら俺の人生は大きく変わっている。その恩に報いるため、俺は一生涯、T 先生を恩師と慕うことを誓ったのだ。

This story is to be continued.

■CP/CS に関する、ご質問やお問い合わせは下記の連絡先へ、ご遠慮なくご連絡ください。

731-0192

広島市安佐南区祇園五丁目 37-1

広島経済大学

教育・学習支援センター 教育支援課

お問い合わせは電話番号(082)871-9345 または E-mail career-up@hue.ac.jp どうぞ。

HUE 広島経済大学
CAREER UP PROGRAM